

## パネル展示

皇室・宮内省と千葉に関するエピソードから19の項目を選び、それぞれパネルにまとめて紹介します。

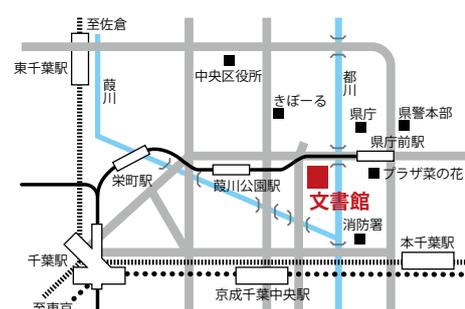
1	明治以後の行幸啓と記録	明治以降の行幸啓については、宮内公文書館が所蔵する「幸啓録」に詳細な記録が残されています。
2	大名から「皇室の藩屏」へ 1	房総に多数存在した譜代藩は、最終的には新政府に従います。藩主は華族に列せられ、皇室を守護する「皇室の藩屏」と位置づけられていきます。
3	大名から「皇室の藩屏」へ 2	
4	新嘗祭と献穀田	昭和7年の新嘗祭の際、東金町台方の田が献穀田となりました。その時の写真が残されています。
5	「までさま」と館山	明治天皇の侍従を務めた万里小路通房は引退後、館山に居を構え、人びとから「までさま」と呼ばれます。
6	明治天皇がふれた伊能忠敬	明治42年、明治天皇は東京帝国大学で伊能忠敬の関係資料を天覧しました。
7	空挺館——旧御馬見所	行幸に使用された陸軍騎兵学校の御馬見所の建物は、現在は空挺館として保存・活用されています。
8	大久保利通の遺徳碑と下総種畜場	富里市には下総種畜場の開設に尽力した内務卿大久保利通の遺徳碑が建てられています。
9	牧から御料牧場へ——区域の変遷 1	近世の牧から御料牧場へどのように区域が変遷したのか、さまざまな絵図・地図からたどります。
10	牧から御料牧場へ——区域の変遷 2	
11	習志野原御猟場と主猟官山口正定	宮内省で主猟局長などを務めた山口正定の日記には、習志野原御猟場での狩猟の様子が記されています。
12	下総国の「紫草」—— 宮内省御料局囑託田中長嶺の植物調査	明治25年、田中長嶺は明治天皇の命により三里塚の紫草の調査と新宿植物御苑への移植を行いました。
13	村びとがふれた皇室に関する情報	三模範村の一つに選定された山武郡源村で昭和前期に村長を務めた並木一郎の日記には、並木がふれた皇室に関する情報が記載されています。
14	「明治天皇紀」編修と千葉県内の資料調査	宮内省臨時帝室編修局による「明治天皇紀」の編修過程で、明治天皇との関わりについて聞き取り調査や資料の借用などが行われました。
15	『明治天皇御遺跡』の刊行	昭和5年、千葉県教育会は、明治天皇の「御遺跡」の調査を行い、『明治天皇御遺跡』を刊行しました。
16	「大賀ハス」と大賀一郎の正倉院御物調査	大賀一郎は、千葉市で発掘した古代のハスの開花に成功し、ハスは「大賀ハス」と名づけられました。大賀は正倉院御物(植物)の調査も行いました。
17	ジンギスカンと下総御料牧場	下総御料牧場では食用としての羊肉の普及にも力を入れていました。
18	千葉に残る皇室関連の地名	千葉県内には習志野原以外にも皇室との関わりがきっかけで名づけられた地名があります。
19	昭和の行幸啓	昭和40年代・50年代の行幸啓について、千葉県の広報課撮影の写真が千葉県文書館に保管されています。

### 協力者・協力機関一覧 (五〇音順・敬称略)

内田尊明・円城寺榮・大澤和香子・岡田晃司・木川邦夫・紺野浩幸・酒井一輔・須賀隆章・高橋誠・高花宏行・立野晃・手塚雄太・土佐博文・中野慎之・中村一紀・平塚憲一・宮坂新・矢嶋毅之・横田浩映・伊能忠敬記念館・香取神宮・鎌ヶ谷市郷土資料館・鴨川市郷土資料館・君津市立久留里城址資料館・宮内庁三の丸尚蔵館・公益財団法人川口教育・スポーツ財団・公益財団法人摘水軒記念文化振興財団・佐倉市教育委員会・佐倉市公園緑地課・佐倉市総務部行政管理課市史編さん担当・酒々井町教育委員会・白井市郷土資料館・館山市立博物館・千葉銀行船橋支店・千葉県立房総のむら・千葉市稲毛区稲毛東町内会・千葉市緑区平山町内会・銚子市教育委員会・富里市教育委員会・習志野市教育委員会・成田山新勝寺・成田山仏教図書館・成田山霊光館・成田市教育委員会・成田市公園緑地課・三里塚記念公園・成田市三里塚御料牧場記念館・船橋市教育委員会・船橋市中央図書館・船橋すみゆき町会・八街市教育委員会・八千代市教育委員会・陸上自衛隊習志野駐屯地

### 表紙の写真

左上 習志野原演習行幸の図(宮内公文書館所蔵)・右下 絵葉書「東宮殿下千葉県行啓記念」(千葉県文書館所蔵)・切抜絵 明治大嘗祭図より(宮内公文書館所蔵)



文書が現在を過去を未来を語ります

# 千葉県文書館

TEL.043-227-7551

開館時間/9:00~17:00  
休館日/日曜・祝日・月末最終の平日・年末年始

編集・発行/千葉県文書館

〒260-0013

千葉市中央区中央 4-15-7

☎ 043-227-7551

発行日/平成27年9月25日

制作/株式会社エリート情報社